

令和3年 年頭のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

昨年中は、あったかホームの運営に多大なご理解とご支援をいただき、誠にありがとうございました。心から御礼申し上げます。

さて、令和3年は私どもの介護福祉施設にとってとても大事な年となります。一つには、昨年から続いている新型コロナウイルス感染症や様々な感染症へのさらに万全な取り組みが必要となって参ります。改めて職員一同、気持ちを引き締めて対応して参ります。もう一つが行われる介護報酬改定への的確な取り組みです。内容としましては(1)感染症や災害への対応力強化、(2)地域包括ケアシステムの推進、(3)自立支援・重度化防止の取り組みの推進、(4)介護人材の確保・介護現場の革新、(5)制度の安定性・持続可能性の確保の5つを柱に指針が出されていく予定です。今後も変化する社会情勢や業界の多様な課題に対しても、的確に柔軟に対応して参る所存です。どうぞご理解をよろしく願いいたします。

令和三年の干支は辛丑（かのと・うし、しんちゅう）です。

著名な国学者、安岡正篤は辛丑の年について、「下に蓄えられた陽のエネルギーが敢然と上に出現してくる」変化の年で、「手を伸ばして、始める、結ぶ、掴むという意味がある」としています。つまり困難に打ち勝って、新しい変化を始める年とも言えそうです。また、丑年だけに、牛歩でも、ゆっくりゆっくりとその確実な一歩をしっかりと地に足をつけて進む年にしていける年とも言えます。

昨年は、とても厳しい年でありました。ご利用者様や職員の安全の確保は言うに及ばず、行事一つにとっても見送りや規模の縮小を余儀なくされ、実施するにしても細心の感染防止を図った上で行いました。ご家族様には、引き続き面会に関してはご不便おかけしますが、オンライン面会の活用をして頂き、「あったか便り」、「Facebookのブログ」などで、ご利用者様の様子や施設の様子を発信し、安心して頂けるように努めてまいります。

結びになりますが、今年一年が、あったかホームに関係する多くの皆様にとって実り多い豊かな年であるよう祈念しつつ、職員一同さらに創意工夫を重ね精進してまいりたいと存じます。

株式会社あったかホーム
代表取締役 加藤 拓